

科目名	芸術Ⅱ(美術) ArtⅡ(Fine Arts)			担当教員	永井 崇幸		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	14220026	単位区分	履修
学習目標	構想画、デザイン画、あらゆる表現方法による絵画表現を通して、個々の創造力を伸ばし、豊かな感性と心情を養う。イメージを膨らませて、自主的に創造する価値と喜びを感じさせる。						
進め方	絵画表現を通して、独自のイメージを膨らませ、自己の表現を追求させる。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	1. 構想画 - 未来都市を描く(10) 着彩			<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿ったイメージは、どのようにして引き出すことができるかを考える。</li> <li>・CGの発達により、意識のないままに仮想現実(バーチャルリアリティ)があふれていることを認識する。それらのイメージを再構成して、独自のイメージとして表現することができる。</li> <li>・幾つかの制作条件のもとで、未来の都市空間を豊かなイメージを膨らませて表現することができる。</li> <li>・直線・曲線を使い分けて建造物と都市空間を表現することができる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">E6:1 B2:1</p>			
	2. デザインと描写 はめ絵「理想の世界」 一定められた空間の構成(10) 着彩			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でデザインする外形を決定する。</li> <li>・指定された条件下で定型の形を生かして表現することができる。</li> <li>・デザインの的な色面構成の中に精密な描写をすることができる。</li> <li>・制作に必要な資料を準備し、テーマに沿った表現が出来る。</li> </ul> <p style="text-align: right;">E6:1 B2:1</p>			
	3. 自由制作 (10) 着彩			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の制作に必要な参考の資料を準備する。</li> <li>・あらゆる絵画表現手段を用いて作品制作する。</li> <li>・自分の定めたテーマを感性豊かに表現することができる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">E6:1 B2:1</p>			
評価方法	自己のイメージをどのように豊かに表現出来ているか。学習内容の全実技作品を時間数の割合で点数化して評価(90%) (作品が授業時数に相応しい内容で完成。60%)、制作態度(10%)を考慮して総合的に評価する。						
履修要件	美術Ⅰを履修している。						
関連科目	芸術Ⅰ(美術)(1年) → 芸術Ⅱ(美術)(2年)						
教材	スケッチブックと絵の具(アクリルガッシュ)を購入。(2年間使用)						
備考	自主的に美術館・ギャラリーなどの鑑賞を奨励。鑑賞レポートは随時受け、評価の対象にします。単位追認は、未提出・未完成の作品を全て完成させて提出する。						